

白川勝利で 四国から 野党連合政権の実現を

比例は日本共産党

衆議院比例四国・名簿登載予定



12月6日、愛媛県今治市で演説会が行われ、挨拶。来年1月の市議選で再選をめざす松田澄子市議が決意をのべました。



白川よう子



12月3日、高知県東洋町、室戸市、奈半利町、田野町、安田町へ入り、これで前回衆院選後約3年間に、四国の95市町村を全て訪問、街頭演説とつどいにとりくみました。



4日、高松市で田辺健一東部地区委員長と街頭宣伝。三越前では何人もの人から挨拶、声援がありました。



LINE 公式アカウント

達成！四国の全自治体を訪問しました。四国4県で95の市町村があります。3日に高知県東部の5市町を訪れ、3年間でようやくすべての自治体をまわる事ができました。広い四国で毎日たくさんの方と触れ合うことができます。どの町にも日々の営みがあります。一人一人の幸せを支えていく政治が必要だと実感します。「コロナ禍の中、誰一人置き去りにしない社会の実現を！」と訴える言葉に責任を持ち、野党連合政権奪取に向け、力一杯四国行脚を続けていきます。

12月1日「改定漁業法」が施行となりました。浜の皆さんの意見も聞かず、強行成立された日・2018年12月8日を新たな闘いの始まりの日として決して忘れまい。

先日、愛媛県愛南町で西口孝町議といっしょによつどいを開きました。真珠の稚貝を育てている方も参加され、「真珠貝の大量死が深刻だが、白川さんはじめ共産党が現地に何度も来て調査や提言をして力になってくれている。保守が強い所だが共産党もおらんといかんと周りの人が言っている」と発言されました。四国ブロックで初めて「漁業ビラ」も作成し好評です。四国の漁業者と力を合わせ、闘いをさらに強化していきましょう。

「桜を見る会」前夜祭問題で安倍前首相の公設秘書が略式起訴される方向です。安倍氏自身も任意聴取も要請され、国会での虚偽の答弁が大問題となっています。コロナ対策も肝心な時に臨時国会を閉じることは許されません。

よう子記
